

移民者たち (1971)

UTVANDRARNA

THE EMIGRANTS [米]

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 スウェーデン

時間 148分

公開情報 劇場未公開・TV放映

【解説】

スウェーデン現代作家ヴィルヘルム・モーベルイの4部からなる長編小説の映画化。19世紀中頃、スウェーデンからアメリカへ渡った農民一家の苦闘を2部作で描いており、第1部にあたる本作では、貧しい小作人のニルソン一家のミネソタまでの遠く長い道程を丹念に綴っている（アメリカで長期ロケーションを敢行）。

家長カール＝オスカルをJ・トロエル監督作品の殆どに出演しているM・V・シドーが、その妻クリスティナをL・ウルマンが演じている。製作のB・フォルスランドと協力して脚本を書いたトロエルは撮影・編集と全力を傾け、こよなく美しい作品をものにしたが、飽食の時代に生きる今日の我々の目からすれば、主人公一家が移民の決断に踏み切る、貧しく厳しいスウェーデンの生活と自然さえも美しく映ったのは皮肉である。

ロケの舞台となったアメリカでは、まず、71年にアカデミー賞の外国語映画賞にノミネートされ、翌72年に全米公開されるや、ゴールデン・グローブ賞の外国語映画賞と主演女優賞を受賞。その年のアカデミー賞でも作品・監督・脚本・主演女優賞と主要部門にノミネート。さらに第2部の“NYBYGGARNA（米題THE NEW LAND）”も同年にアカデミー外国語映画賞にノミネート（全米公開は翌73年）と話題をさらった。なお、オリジナルは2作共、3時間を越えるが、アメリカではそれぞれ2時間半前後にカットして公開されたが、後にTV用に編集・吹き替えられ“THE EMIGRANT SAGA”となってオンエアされている。日本ではこの第1部が1979年に1時間25分枠に編集されてTV放映されただけで、第2部および総集編は未公開のままである。

【クレジット】

監督	ヤン・トロエル	Jan Troell
製作	ベント・フォルスランド	
原作	ヴィルヘルム・モーベルイ	
脚本	ヤン・トロエル	Jan Troell
	ベント・フォルスランド	
撮影	ヤン・トロエル	Jan Troell
音楽	エリック・ノードグレン	Eric Nordgren
出演	リヴ・ウルマン	Liv Ullmann
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow
	エディ・アクスパーグ	
	アラン・エドワール	Allan Edwall
	ハンス・アルフレッドソン	Hans Alfredson
	モニカ・ゼッテルンド	Monica Zetterlund